

## 温室効果ガス排出量検証報告書

株式会社セブン&アイ・ホールディングス 御中



**BUREAU  
VERITAS**

2012年8月17日



ビューローベリタスジャパン株式会社  
システム認証事業本部

ビューローベリタスジャパン株式会社(以下、ビューローベリタス)は、セブン&アイ HLDGS. CSR Report 2012 において株式会社セブン&アイ・ホールディングス(以下、セブン&アイ)により報告される、2011年3月1日から2012年2月29日の期間の温室効果ガス排出量に対して限定的保証業務を行った。

### 1. 検証範囲

セブン&アイはビューローベリタスに対し、以下の温室効果ガス情報の正確性について検証し限定的保証を行うことを依頼した。

#### 1) スコープ 1 及びスコープ 2 温室効果ガス排出量

下記の店舗運営にともなうエネルギー消費による CO<sub>2</sub> 排出量

株式会社セブン-イレブン・ジャパン	14,005	店舗
株式会社イトーヨーカ堂	173	店舗
株式会社ヨークベニマル	176	店舗
株式会社そごう・西武	29	店舗
株式会社セブン&アイ・フードシステムズ	617	店舗

### 2. 検証方法

ビューローベリタスは、ISO 14064-3(2006): Greenhouse gases - Part 3: Specification with guidance for the validation and verification of greenhouse gas assertions の要求事項に従って検証を行った。

ビューローベリタスは、限定的保証の一環として以下の活動を行った。

- ・温室効果ガス排出量を特定し算定する責任のあるセブン&アイの関係者へのインタビュー
- ・セブン&アイの温室効果ガス排出量を決定するために用いられた情報に対する、情報システムと収集・集計・分析方法の確認
- ・温室効果ガス排出量の正確性を確認するための元データのサンプル監査

### 3. 結論

実施した検証作業とプロセスによれば、温室効果ガス主張が以下であることを示す証拠は認められなかった。

- ・著しく正確性を欠き、温室効果ガス排出量データ及び情報を適切に表していない
- ・セブン&アイが定めた温室効果ガス排出量算定方法に従って作成されていない

検証された温室効果ガス排出量	
スコープ 1 149,000 t-CO <sub>2</sub> e	スコープ 2 1,560,000 t-CO <sub>2</sub> e

#### 【独立性、公平性及び力量の声明】

ビューローベリタスは、独立保証業務の提供に 180 年の歴史を持つ、品質・健康・安全・社会・環境管理に特化した独立の専門サービス会社です。検証チームメンバーは、当該任務の要求の範囲外において、セブン&アイとのビジネス上の関係は有していません。ビューローベリタスは、日常業務活動におけるスタッフの高い倫理基準を維持するため、倫理規定を導入しています。検証チームは、環境・社会・倫理・健康・安全の情報・システム・プロセスに対する保証について広範囲な経験を有すると共に、ビューローベリタスの温室効果ガス排出量データ検証方法に対する優れた理解を有しています。